



ひろしま 県議会 だより

HIROSHIMA
Prefectural Assembly

広島県

年4回発行

第54号

平成31(2019)年1月

発行／広島県議会
編集／広島県議会広報委員会

12月定例会

- ◆総額239億4,100万円の補正予算を可決
- ◆本会議における質問・答弁、常任委員会の動き(2、3面)
- ◆決算特別委員会における審議の状況など(4面)

巻頭写真は第3回県大フォトコンテストに出品された、県立広島大学 生命環境学部 鈴木裕登さんの作品「厳冬期の湖沼」
撮影場所：県立広島大学庄原キャンパス(庄原市)

十二月 定例会の概要

補正予算など四十二議案を可決・認定並びに同意

広島県議会は、十二月定例会を十二月六日から十二月十七日まで十二日間の会期で開きました。

今回の定例会では、「平成三十年度広島県一般会計補正予算」や「広島県平成三十年七月豪雨災害復興基金条例」、九月定例会から継続審査としていた「平成二十九年決算認定」、さらには「林野公共事業の推進を求める意見書」などの議案について審議を行いました。

本会議では、県政が直面する諸課題について、九人の議員が一般質問を行い、各常任委員会では、付託された議案・請願などについて審査・調査を行いました。

審議の結果、四十二議案について原案のとおり可決・認定並びに同意しました。

議決の状況等

平成三十年度補正予算

可決 一般会計 一件
特別会計 五件
企業会計 四件

平成二十九年決算等

認定・可決 一般会計・特別会計 一件
企業会計 一件

条例案

可決 広島県平成三十年七月豪雨災害復興基金条例など 七件

人事案件

同意 広島県公害審査会委員の任命の同意についてなど 二件

その他の議案

可決・同意 広島県名誉県民の選定の同意についてなど 十九件

意見書案

可決 林野公共事業の推進を求める意見書など二件

請願

不採択 国の責任による三十五人以下学級の前進、教育の無償化、教育条件の改善などゆきとどいた教育の実現を求める請願など 二件

議決された主な議案

平成三十年度広島県補正予算

七月豪雨災害に伴い、九月補正予算に引き続き、被災者支援や災害復旧事業等を実施するため、また、九月補正予算編成後の状況変化等を踏まえ必要性が認められる事業に適切に対応するための経費として、総額二百三十九億四千万円の補正予算を可決しました。

災害復旧事業等

九十一億五百万円

農産物生産供給体制の強化

六億五千三百万円

中小企業等への支援

百十一億六千万円

など

広島県平成三十年七月豪雨災害復興基金条例

七月豪雨災害に係る寄附金等を、災害復興事業の財源に充てる基金を設置するための条例案を可決しました。

広島県名誉県民に今井政之氏を選定

陶芸家として独自の技術を開発し、革新的な優れた作品を発表するなど、我が国の文化・芸術の振興に多大な貢献をされている今井政之氏を広島県名誉県民に選定しました。

各議案に対する議員の表決態度(賛否)は、[広島県議会](#) → [本会議情報](#) → [議案等審議結果](#) ホームページで公表しています。

▼12月定例会日程 (平成30年12月6日～12月17日)

12月6日	本会議	開会、提案理由説明など
12月7日	全員委員会	提案事項の説明など
12月10日・12日	本会議	一般質問など
12月13日	各常任委員会	付託議案の審査など
12月17日	本会議	委員長報告、議案の採決など、閉会

県政に関する質問から(本会議における質問・答弁)

本会議では、3日間にわたって9人の議員が一般質問を行い、県政が直面する諸課題について、県民の視点に立った議論を展開しました。紙面の都合上、1人2問ずつ掲載しています。その他の質問も、県議会ホームページの「インターネット中継」でご覧いただけます。

12月10日 一般質問(要旨)



自民議連
三好良治 議員
(福山市)

砂防関連法に関する啓発事業

問 土砂法、砂防法など砂防関連法には、行政の支援メニューや普段の管理のあり方等が明記されている。こうした法律の概要を周知することにより、危険箇所の発見や改善につながる。と考えるが、啓発事業の展開をどのように考えているか。

答 日ごろから土砂災害に備えるために、ハード整備に関連する法律や制度を理解していただくことは、事業推進のみならず、防災意識を高めるためにも非常に重要であると認識している。今後、砂防関連法の制度や問合せ先等をまとめ、ホームページへ掲載するなど、きめ細かな周知に努める。

ソサエティ5.0に対応する教育の展開

問 国が打ち出しているソサエティ5.0に対応する「学びの在り方の変革」とは、どのような学びなのか。また、本県の取り組みの方向性及び小中学校への支援については、どのように考えているか。

答 新たな時代の学びの在り方とは、これまで以上に一人一人の子供に寄り添った多様な質の高い学び、いわゆるアダプティブな学びの実現と考えており、オランダのイェーナプラン教育の一つの参考となる。

また、本県で取り組んでいる「学びの変革」の延長線上にあるものと捉えており、引き続き着実に推進し、市町教育委員会への積極的な支援に努める。

用語解説 ソサエティ5.0

狩猟、農耕、工業、情報社会に続く、5番目の新しい社会。IoT、AI、ロボット等を産業や社会生活に取り入れてイノベーションを創出し豊かさをもたらす、国が提唱する未来社会。



民主県政会
山下真澄 議員
(福山市)

電話のバリアフリー化を進める取り組み

問 電話ボックス内のモニター画面でオペレーターが通話先との音声のやりとりを手話で通訳してくれる「手話フォン」のサービスや、パソコンやスマートフォンを利用した聴覚障がい者センターに待機しているオペレーターが通話相手となぐりレターサービスが行われている。いずれかの方法で電話のバリアフリー化を進めていただきたいが、所見を伺う。

答 聴覚障がい者センターにおける電話リレーサービスが有効であると考え、オペレーターの人材の確保、費用などの課題があるため、今後、検討を進めていきたい。

鞆町のまちづくり、山側トンネルの整備スケジュール

問 埋立架橋から山側トンネル案へ方針転換され六年が経過しても、事業化の時期が決まっていないのは無責任である。ルート決定、工事の着手をいつまでに行うのか。

答 交通量調査など山側トンネルの検討に向けた各種調査を進めてきた。平成三十年十二月に開催する住民説明会で山側トンネルのルートに係る検討結果について説明し、住民の意見をお伺いする。その上で、福山市とも連携・協力し、できるだけ早い時期に、まずは、ルートの考え方も含めた山側トンネルの方向性を決定し、住民の皆様にお示ししたいと考えている。

用語解説 手話フォン

聴覚障がい者向けの電話対応型公衆電話ボックス。日本財団が全国で導入を進めており、羽田、成田、福岡、新千歳空港などに設置されている。



公明党
日下美香 議員
(広島市中区)

セクハラへの認識と安心して働ける環境整備

問 女性の就業率が統計開始以来、過去最高の七〇%を超える中、働く意欲のある女性がセクハラやめぐるを得ない環境はもたないことだと思う。「女性の働きやすさ日本一」を掲げる本県が働き方改革の先頭に立ち、セクハラ対策の推進とともに、女性が安心して働ける環境の整備を進めることが極めて重要と考えるが、所見を伺う。

答 職場におけるセクハラは、個人の尊厳を不当に傷つける許されない行為であり、働く人が能力を十分発揮する妨げにもつながる。長時間労働の削減、多様な働き方ができる仕組みの導入などの働き方改革に取り組み、企業の支援や、保育環境の整備、男性の育児・家事参画も推進していく。

外国人児童生徒への支援

問 外国人労働者の受け入れ拡大に伴い、外国人の児童生徒も増加し、その丁寧な対応がますます必要になってくるが、日本語指導や学校生活への適応について、今後どのように取り組んでいくのか。

答 一人一人の実態を的確に把握し、外国人の児童生徒が自信や誇りを持って学校生活で自己実現できるよう配慮することが大切であると認識している。引き続き、日本語を指導する教員や教員研修の充実などを図り、円滑な受け入れに努める。

用語解説 外国人児童生徒

本年度の調査によると、県内の公立学校に在籍している日本語指導が必要な外国籍の児童生徒は551人、4年間で165人増加している。



広志会
井原修 議員
(東広島市)

消防防災体制の二元化

問 基礎自治体のみで消防防災の全てを担うことは困難であり、県がイニシアティブをとって全県の消防防災体制を一元化すべきと考えるが、所見を伺う。

答 消防組織法で消防は市町村の事務とされており、県が一元的に消防事務を担うことはできない仕組みとなっている。一方、国の「市町村の消防の広域化に関する基本方針」には、消防の全県一区での広域化が理想的なあり方の一つとされている。各市町の意向を十分踏まえながら、本県におけるべき消防の姿を検討していきたい。

教員の未配置の解消

問 県下の公立小中学校において、必要な教員が配置されていないという事態が起こっているが、来年度当初には、教員は完全に配置されるのか。

答 教員の未配置により学校体制に負担をかけていることについて、極めて深刻に受け止めている。来年度当初の配置に向け、定年退職者等に対し再任用の呼びかけを繰り返したり、県内外の臨時的任用教員希望者に対し採用予定情報を丁寧に周知することに加え、東京と大阪においてUIJターン希望者を対象にセミナーを開催するなど、人材の確保に全力で取り組んでいる。

用語解説 消防の広域化

複数の市町村が消防事務を共同して処理することなどにより消防力の維持・強化を図ること。国の指針では、一つの消防本部の管轄人口の目標を約30万人以上とすることが適当とされている。



自民議連
森川家忠 議員
(竹原市・豊田郡)

広島叡智学園中学校の志願状況等

問 四月に開校する広島叡智学園の生徒と外部との交流機会をどのように確保していくのか。また、志願者数や志願倍率をどう考えているか、教職員の確保は予定どおり進んでいるのか伺う。

答 積極的に学校の外に飛び出す学びを深める学習活動を実践していく。第一次選抜では多くの子供に受検していただき、本校に対する期待の大きさを感じた。これに因應するためにも、学校の目指す理念を実現できる教員の確保が重要であり、現職教員の人事異動や外部人材の確保などで必要な体制を構築していく。

毒ガス兵器製造の歴史への認識

問 大久野島の毒ガス製造所の歴史や毒ガス障害者に関する情報発信を強化し、多くの人が毒ガス資料館を訪れるよう取り組むべきと考えるが、知事の認識と、県として何ができるのか伺う。

答 毒ガス資料館は、平和の尊厳を学ぶ重要な場所であることから、さらに多くの方が見学し平和を願う気持ちを確かめるものとしていただけるよう、活用について竹原市とともに工夫する必要があると考える。今後とも、大久野島の戦争遺構や毒ガス資料館等の平和学習施設を訪れる人を増やす取り組みを通じ、国際平和の実現に貢献できるような積極的取り組みを推進する。

用語解説 大久野島の毒ガス製造所

第2次世界大戦が終わるまで日本陸軍が毒ガスを製造。今もなお後遺症に苦しんでいる。大久野島には毒ガス資料館のほか当時の遺構が存在する。



草莽の会
岡崎哲夫 議員
(府中市・神石郡)

中期財政運営方針の見直し

問 災害を踏まえた県土強靱化を行いつつ、県の発展に必要な通常の公共事業を推進するためには、今の普通建設事業の投資水準は低すぎる。これらを推進するために、県債残高の削減を目指す中期財政運営方針を見直すべきと考えるが、所見を伺う。

答 県債発行額の適切なマネジメントに取り組むことは必要であるが、今回の豪雨災害からの復旧・復興に向けた事業は、今後とも最優先で取り組む。また、今後の公共事業費については、災害対策のあり方についての学識者などによる検証結果も踏まえ、財政面への影響とのバランスも考慮しつつ検討していく。

県立広島大学改革における新大学が目指すべき役割

問 県が新設しようとする大学は、広島方式の教育体系を完成させる役割と県内大学の先導役としての役割があると考えられるが、所見を伺う。

答 新大学においては、「地域の成長・発展を支える人材」から「世界を舞台に活躍する人材」まで多様な厚みのある人材を社会に送り出すアンカーとしての役割を担う。また、県内企業や大学、市町等と、実践的な教育の成果やノウハウを共有し、共同講座や単位互換、教員派遣等の県内大学との連携により、県内外の学生から選ばれる魅力ある高等教育環境の実現に取り組む。

用語解説 県立広島大学改革における新大学

専門的な知識や技能の課能の習得を目指す従来の単科大学を2021年に新設する方針を県が発表した。

12月11日 一般質問(要旨)



自民議連 宮崎康則 議員 (広島市佐伯区)

少年の再犯防止対策

問 再犯防止には保護観察終了後の進学に対する支援も必要だと考えるが、今年度から実施している実態の把握・分析はどうか。また、この結果を踏まえ、県はどのように取り組むのか。

答 再犯防止対策を検討するため、実態調査を行った。現在、分析中であり、早期に結果を得て、本県の就労体験事業の見直しを検討するほか、**連絡会議**のメンバーとも共有し、それぞれの機関の役割分担の下で、総合的な支援の充実につながるよう一層の連携強化を図る。

高校教育改革における広島市との連携

問 生徒減少に対応した高校の再編等については、県がリーダーシップを発揮し、特に広島市との役割分担を明確にしなから推進する必要があると考えるが、今後、どのように取り組んでいくのか。

答 広島地域の周辺部を含む高専のあり方については、広島市教育委員会においても幅広く検討を進めている。

県教育委員会としては、全県的な視野に立ち、生徒数の推移や各学校の教育内容などについて情報交換等の場を積極的に設けるなど、広島市教育委員会と緊密な連携を図り、県立高校の特色づくりに再編整備に取り組んでいく。

用語解説 連絡会議

護支など非関防あ平成28年度に設置。



民主県政会 東 保幸 議員 (広島市安佐北区)

岩国基地の米軍機事故

問 十一月十二日と十二月六日に岩国基地配備の米軍機墜落という恐れられていた出来事が現実のこととなった。

答 十一月十二日の事故については日米両国政府に対し、徹底した原因究明や同型機の飛行停止などを求め、また、十二月六日の事故については、知事から直接中国四国防衛局長に対し、徹底した原因究明や事故の再発防止の徹底を米国側に求めることなどを申し入れた。

平和発信の成果

問 核兵器廃絶に向けた取り組みの一つである「ひろしまレポート」については、国際会議等で成果をアピールしてきたが、この「ひろしまレポート」の効果をどのように捉えているのか。

答 各国政府の核廃絶の取り組みを促す「ひろしまレポート」については、核廃絶に関する有用な資料として、国連・各国政府関係者や専門家等から、広島からの核軍縮への具体的な貢献として評価をいただいている。

用語解説 ひろしまレポート

「国際平和拠点ひろしま構想」の取り組みの一環で、各国の核軍縮の動向を分析・評価した国際問題研究所に委託して実施し、その結果を取りまとめたもの。



自民議連 黒崎直之 議員 (広島市東区)

人と動物の共生社会の実現

問 「多頭飼育崩壊」を回避し、保護犬・猫の殺処分頭数ゼロを維持するため、保護犬の多発地域での重点的な取り組みや、犬猫を受け入れる動物愛護団体の負担を軽減するなどの対策を講じるべきではないか。

答 犬猫を捨てない、野良犬・猫に無責任に餌を与えないことなどの啓発に努め、特に野良犬が多い地域では、市町や地域住民と連携して、捕獲の推進等に重点的に取り組んでいる。

県立高校内へのスマートフォン持ち込み

問 県立高校内へのスマートフォン持ち込みの禁止は、所持率や災害時対応等を踏まえて見直し、使い方を含めた指導にシフトするなど時代に即した対応が必要ではないか。

答 平成二十二年に禁止して以降、生徒の所持率の増加、想定外の豪雨災害等の様々な状況変化が見られるため、校長会やPTA団体等の関係者と、校内持ち込み禁止の取り扱いを見直す方向で協議していく。

用語解説 多頭飼育崩壊

保護犬・猫を受け入れる動物愛護団体やブリーダー等の飼育頭数が、世話できず、ついに世話ができなくなり破綻してしまう状態。

常任委員会の動き

12月13日 開催

総務委員会

付託議案の審査結果
補正予算一件、条例案三件
その他の議決案件四件
原案可決

主な質疑事項

七月豪雨災害復興基金を活用した取り組みを最大限加速させるとともに、創造的な復興を図ること。

県立総合体育館は、交通・宿泊施設等の周辺環境が充実した好立地であることを踏まえ、スポーツの中核施設としての役割とのバランスも図りながら、コンベンション等での活用ニーズにも応えられるよう、柔軟な企画・運営を行う必要があること。

さらなる外国人の増加に対応するため、ひろしま国際センターの外国人相談窓口の多言語化の充実を図るとともに、試行的に実施している医療通訳ボランティア派遣事業の定着と継続の実施に向け、協力して取り組む必要があること。

旧広島陸軍被服支廠の改修による活用など

農林水産委員会

付託議案の審査結果
補正予算二件、条例案一件
その他の議決案件一件
原案可決

主な質疑事項

七月豪雨災害で被災した農業用機械等の再整備のための農産物生産供給体制強化事業に当たっては、被災者の事業活用の意思を個別に確認し、申請漏れがないよう密にすり合わせを行うこと。

治山施設に異常堆積した土砂の除去に当たっては、治山施設の下流域の住民に対し治山施設の機能を適切に説明すること。

農業用ため池の廃止については、廃止するため池を選定する市町に対してきめ細かな支援を行うとともに、手続の簡素化等を国へ要請すること。また、本来予定していた農村整備事業等の実施に影響が及ばないように取り組むこと。

農水産分野における外国人労働者の受け入れ増加に向けた取り組みなど

文教委員会

付託議案の審査結果
補正予算二件、条例案一件
その他の議決案件二件
原案可決
新規付託の請願二件
不採択

主な質疑事項

厳しい経済状況にある家庭の教育費の負担軽減については、その実態等を踏まえ、支援策の充実を検討すること。検討に当たっては、県が独自に費用を負担して施策を実施することの意義を十分踏まえること。

県立学校の施設整備については、児童生徒の教育環境の改善はもとより、災害時の避難施設としての機能の向上などの観点からも、県費による整備の拡大を検討すること。

学校におけるスマートフォンの取り扱いについては、学校児童生徒、保護者それぞれが果たす責任があることを前提に検討を行う必要があること。

適正な学校運営を図るための教員の確保など

建設委員会

付託議案の審査結果
補正予算七件、条例案二件
その他の議決案件八件
原案可決

主な質疑事項

災害復旧事業や災害関連事業に加え、緊急性の高い防災事業なども進めていく必要があるため、事業の優先順位を再考する必要があること。

地域住民へ説明するなど丁寧に対応しながら、県民の安全・安心の確保に向けて着実な事業推進に努めること。

災害復旧工事等の発注は、入札の不調・不発の原因を分析し適切に取り組みとともに、遠隔地から労働力や建設資材を確保するための経費等の特殊事情を考慮し、実態に即した適切な契約となるよう努められたこと。また、工事実施に当たっては、建設業界等とも連携し、建設資材を安定的に供給・確保し、国・市町とも連携・調整を進めること。

広島空港アクセスの着実な整備の促進など

警察・商工労働委員会

付託議案の審査結果
補正予算一件
その他の議決案件一件
原案可決

主な質疑事項

交通事故防止や維持費の削減等の効果が見込まれるため、計画的に信号機のLED化を進めること。

広島中央警察署の盗難事件はいまだ解決に至らず、県民の警察に対する信頼を失墜させている。一日も早い事件解決に総力を挙げて取り組む必要があること。

グループ補助金は、被害実態を踏まえた制度運用を国に強く働きかけ、補助金の迅速な交付にも努めること。

ひろしまサードボックス事業の目標を明確に提示するとともに、本県の行政課題の解決につながる取り組みとし、企業や専門家だけでなくも参加しやすい事業実施を検討すること。

広島南警察署の整備手法など

可決された意見書

(12月17日議決)

- 林野公共事業の推進を求める意見書
- 原油高騰に係る対策を求める意見書

意見書 議会の意思をまとめ、県民福祉の向上などのため、国や関係省庁等に提出し、要望するもの

決算特別委員会における審議の状況

(総括審査の様子は、県議会ホームページの「インターネット中継」でご覧いただけます。)

九月二十六日に設置された決算特別委員会は、九月定例会で付託された「平成二十九年広島県歳入歳出決算認定」並びに「平成二十九年広島県公営企業の決算の認定及び剰余金の処分」について、審査を行いました。

意見書等について説明を聴取し、十月二十二日から十一月六日まで七回にわたり、部局別審査が行われた後、十一月二十二日には、知事の出席のもとで総括審査が行われました。審査の結果、いずれも全会一致で認定並びに可決すべきものと決定され、十二月十七日の本会議で、その旨報告されました。

主な質問事項

- ✓ 施策の成果や事業の進捗状況をより適切に測定できるような指標や目標を設定する必要があり、可能な限り数値目標の設定に努め、数値によらない場合には、設定理由と目標の達成水準を明確に定めるなど、成果を客観的に判断できるような取り組みを要する。
- ✓ スポーツ振興施策に当たっては、国体での男女総合成績八位以内という目標達成に向け、各種競技団体の支援、インセンティブが働く予算配分や事業の見直しを検討する必要がある。また、競技人口の増加による競争を促す取り組みやハード整備も進めるとともに、今後とも、関係部局が連携を密にして取り組む必要がある。
- ✓ 県民の生命にかかわる重要な情報を収集・発信し、災害対策本部となる危機管理の拠点については、大規模地震にも耐えることができ、従事する職員の健康管理にも配慮した最新の施設の整備を検討する必要がある。
- ✓ 全ての子どもが夢を育むことができるよう、全ての子どもが不安を未然・早期に取り除く「ひろしま版ネウボラ」が早期に全県展開されるよう取り組みを推進したい。
- ✓ 農業を持続的に発展させていくためには、担い手の確保に当たっては、就業から児童生徒に就労まで一層進めていくことにも、これまでの取り組みの成果を検証し、必要な改善を図られたらいい。広島県立大学園については、教育カリキュラムの充実とともに、学習困難な生徒に対しても柔軟に対応するなど、県民の期待に応える成果を上げられるよう取り組まなければならない。
- ✓ 公立学校の施設は、災害時の避難場所となることも踏まえ、教室等への冷房設備やWi-Fiなど情報通信環境の早期整備を進める必要がある。また、県立高校の普通教室への冷房設置については、PTAによる整備ではなく、県費による整備を検討したい。
- ✓ 企業誘致の促進に当たっては、移住・定住促進を所管する地域政策局や市町等と緊密に連携して取り組む必要がある。また、企業局等とも連携して、産業用地の確保に取り組みが必要である。なお、市街地調整区域等の土地利用規制についても、今後柔軟な運用がなされるよう検討する必要がある。

の検討が必要である。また、耐震化が必要であるとの意識が所有者に浸透するよう丁寧な説明に努める必要がある。

✓ 学びの変革の推進に当たっては、作業中心の授業から児童生徒に考えさせる授業への転換を一層進めていくことにも、これまでの取り組みの成果を検証し、必要な改善を図られたらいい。広島県立大学園については、教育カリキュラムの充実とともに、学習困難な生徒に対しても柔軟に対応するなど、県民の期待に応える成果を上げられるよう取り組まなければならない。



一般会計・特別会計決算の状況 (単位:百万円)

区分	一般会計	特別会計	合計
歳入額	947,219	321,146	1,268,365
歳出額	941,460	314,696	1,256,156
歳入歳出差引額(A)	5,759	6,450	12,209
翌年度に繰り越すべき財源(B)	4,205	83	4,288
実質収支額(C)=(A)-(B)	1,554	6,366	7,920
前年度実質収支額(D)	2,376	8,558	10,934
単年度収支額(E)=(C)-(D)	△821	△2,192	△3,013

企業会計決算の状況 (単位:百万円)

区分	収入(総収益)	支出(総費用)	純利益
病院事業会計	26,033	26,527	△494
工業用水道事業会計	2,519	2,267	252
土地造成事業会計	2,090	2,114	△24
水道用水供給事業会計	10,848	8,902	1,946

※各区分の計数は四捨五入しているため、金額が一致しない場合があります。

決算特別委員会

- 16人
- 委員長 金口 巖
 - 副委員長 砂原 克規
 - 副委員長 山下 智之
 - 委員 出原 昌直
 - 委員 石津 正啓
 - 委員 渡辺 典子
 - 委員 上田 泰弘
 - 委員 瀧本 実典
 - 委員 西村 克典
 - 委員 下森 宏昭
 - 委員 高木 昭夫
 - 委員 田川 寿一
 - 委員 小林 秀矩
 - 委員 中原 好治
 - 委員 下原 康充
 - 委員 富永 健三

子供議会を開催

昨年十月十三日、小中学生が議員役を務め、将来の広島県について議論する「広島県子供議会」を、広島県議会で開催しました。(主催/広島県・広島県議会) 公募された四十一人の子供議員が、「平和スポーツ」「くらし・福祉」などの六グループに分かれ、「十年後の広島県が〇〇じゃつたらええのになあ」をテーマに、事前の勉強会で質問を考えました。



当日は、定例会さながらの緊張感の中で、子供議員から質問や提言が行われ、知事や教育長、議員等が答弁しました。

表彰

地方自治の発展に顕著な功労があったとして、総務大臣から林 正夫議員(広島市中区/自民議連)が感謝状を贈呈されました。

全国都道府県議会議長会から、次の議員が自治功労者として表彰されました。

四十年表彰

榎山 俊宏 (広島市東区/自民議連)

林 正夫 (広島市中区/自民議連)

二十年表彰

下原 康充 (広島市東区/自民議連)

松岡 宏道 (福山市/自民議連)

宮 政治

(広島市東区/自民議連)

中原 好治 (広島市南区/自民議連)

児玉 浩

(安芸高田市/自民議連)

小林 秀矩 (庄原市/自民議連)

十五年表彰

安井 裕典 (廿日市市/自民議連)

緒方 直之 (広島市東区/自民議連)

東 保幸

(広島市東区/自民議連)

巻頭写真撮影の大学生に感謝状を贈呈

本紙の巻頭写真を撮影した、県立広島大学 生命環境学部の鈴木裕登さんに、宮崎康則広報委員長が議長からの感謝状を贈呈しました。その後、写真を始めたまっかけや今後の目標などについて懇談しました。

中国地方の県議会で初タブレットを導入

昨年十一月に開催した特別委員会から試行的に導入を開始し、十二月に開催した全員委員会では、初めて全議員がタブレット端末を使用して会議を行いました。タブレット端末を導入することで、資料の管理がしやすくなったり、資料の検索が簡単になるといったメリットがあります。

当面は紙の資料も併せて使いますが、本会議などで全面的に使用できるようになれば、印刷や製本に係る経費が削減できます。

お知らせ

●本会議の傍聴

本会議の傍聴を希望される方は、開催日に議会棟一階の受付にお越しください。

●委員会のモニター視聴

委員会の開催日には、審議の状況を議会棟一階のモニターテレビでご覧いただけます。

●本会議場の団体見学

本会議場の行事のない日は、本会議場の団体見学ができます。

●「ひろしま県議会だより」の点字版・音声版

視覚障害をお持ちの方へ「点字版」と「音声版(テープ版・デジ版)」の「ひろしま県議会だより」をお送りします。

●「問合せ」政策調査課

〇八二五二一三四七四三



この広報紙についてのご意見・ご要望をお寄せください。

ひろしま県議会だよりは、6月、9月、12月、2月の各定例会後に発行します。

あて先 〒730-8509 広島市中区基町10-52 TEL 082-513-4743
広島県議会事務局 政策調査課

FAX 082-222-9600 MAIL gikaichousa@pref.hiroshima.lg.jp



●インターネット中継...本会議の審議状況等をYouTubeで配信(生・録画)しています。

●テレビ広報番組の配信...「ひろしま県議会ダイジェスト」を配信しています。

●キッズサイト「みんなの県議会」...県議会のしくみなどをわかりやすく説明しています。

県議会ホームページからアクセスできます。 広島県議会 検索



「ひろしま県議会だより」は、県の施設、市町窓口、県内のコンビニエンスストアなどでも配布しています。また、広島県議会ホームページでもご覧いただけます。